



## 大阪府茨木市に産業団地

### 「(仮称) 茨木北ロジスティックテクノパーク」を開発します

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹、以下：「大和ハウス工業」）と株式会社フジタ（本社：東京都渋谷区、社長：奥村洋治、以下「フジタ」）が共同出資し組成した彩都東部合同会社（SPC）は、2015年10月15日より、大阪府茨木市の彩都東部中央東土地区画整理事業地内において、産業団地「(仮称) 茨木北ロジスティックテクノパーク」の開発に着手します。

産業団地「(仮称) 茨木北ロジスティックテクノパーク」では、両社の工業化建築のパイオニアとしての技術力はもとより、物流施設、製造施設などの施工実績によって蓄積されたノウハウと情報によるコンサルティング力、また、大規模団地の分譲などで培われたデベロッパーとしての企業力を活かした開発を行います。

今後、フジタが造成を行い、両社が保有する経営資源（建築物の調査、設計、施工、建物の管理・運営に関するノウハウ）を組み合わせ、当産業団地への企業誘致活動を積極的に行っていきます。

#### ■事業概要

##### 1. 事業化の経緯

当地は、都市再生機構（UR）による住宅地の開発が計画されていましたが、産業団地向けに用途変更が見直されました。そして、2014年6月、フジタが株式会社URリンケージ（旧 株式会社URサポート）と共同で土地所有者と同意施行予定者覚書を締結。2015年2月には、当地において産業団地を開発するために大和ハウス工業とフジタが彩都東部合同会社（SPC）を設立し、同年4月に株式会社URリンケージと共同で同意施行に関する協定書を締結。同年5月に大阪府茨木市から土地区画整理事業の認可取得した結果、当産業団地を開発することになりました。

##### 2. 「(仮称) 茨木北ロジスティックテクノパーク」について

###### (1) 規模

当産業団地は、総事業面積（敷地面積）は約47ha、売却予定面積は約26haを予定しています。企業の物流施設、製造施設、研究所など事業展開に沿った大型施設をはじめ、エリア拠点の新設などが可能な団地です。

## (2) 立地

当産業団地は、希少価値の高い近畿圏内陸部の北摂エリアに位置し、流通加工・物流関連企業の倉庫などが集積しているエリアです。

また、名神高速道路「茨木インター」から約 7km、2016 年度に開通予定の新名神高速道路「茨木北インター」から約 2km と、近畿エリアから広域には西日本エリアまでアクセスできる場所に位置しています。さらに「大阪国際空港（伊丹空港）」から 20km 圏内と空路輸送にも便利な場所に位置しています。

加えて、近隣には生活環境が整った彩都西地区をはじめとした大規模ニュータウンもあるため、職住近接の就労環境が整っています。



## (3) 今後について

彩都東部合同会社は、2015 年 10 月 15 日、造成工事に着手し、2016 年春頃より建築条件付きの事業用地の販売を開始する予定です。

積極的な企業誘致を行い、地域経済振興の活性化も図っていきます。

### ■産業団地の概要

名称	: 「(仮称) 茨木北ロジスティックテクノパーク」
設置場所	: 大阪府茨木市大字大岩、福井他
事業規模	: 約 500 億円を予定 (土地と建物)
総事業面積	: 471,235 m <sup>2</sup> (「阪神甲子園球場」の約 12 倍)
売却予定面積	: 258,000 m <sup>2</sup>

### ■事業スケジュール

2014 年 6 月 18 日	同意施行予定者覚書締結
2015 年 4 月 28 日	同意施行に関する覚書締結
2015 年 5 月 25 日	大阪府茨木市から土地区画整理事業の認可取得
2015 年 10 月 15 日	造成工事開始
2016 年春頃	販売開始 (予定)
2019 年 3 月	造成工事完了 (予定)
2021 年 3 月	販売終了 (予定)

●大和ハウス工業

大和ハウス工業の建築事業は、創業以来、製造施設、物流施設、医療・介護施設、オフィスなど、さまざまな事業用建築物を手がけてきました。

2007年4月、静岡県御殿場市において、大和ハウスグループの株式会社東富士と共同で、「富士御殿場工業団地」を開発。2011年1月には、兵庫県三田市において、当社最大の産業団地「北摂三田第二テクノパーク」を開発し、2015年1月には、山口県防府市の日本たばこ産業株式会社防府工場跡地において、「防府テクノタウン」を開発し、造成工事と企業誘致活動を進めてきました。







●フジタ

フジタは、総合建設業を本業とし、これまで約40年にわたり数多くの開発事業に取り組んできました。

1975年に埼玉県熊谷市において、民間事業者として工業団地開発の先駆けとなる「熊谷工業団地」開発を皮切りに、栃木県さくら市「喜連川工業団地」、京都府綴喜郡「宇治田原工業団地」、千葉県船橋市「船橋ハイテクパーク」等の工業団地開発、企業誘致を手がけてきました。また、1991年以降は工業系用途の土地区画整理事業の一括業務代行者として、宮城県岩沼市「岩沼臨空工業団地」、千葉県柏市「沼南町第二工業団地」、富里市「富里第二工業団地」等、多くの区画整理事業の推進・運営、企業誘致を進めてきており、多くの実績と事業運営等のノウハウを蓄積してきました。

●大和ハウスグループの国内の産業団地

当社グループでは、企業ニーズに合致した事業用地をご提案いたします。

		
「富士御殿場工業団地」	「北摂三田第二テクノパーク」	「南大和テクノタウン」
		
「小牧テクノジャンクション工業団地」	「防府テクノタウン」	「富里第二工業団地」
		
「熊谷工業団地」	「喜連川工業団地」	「宇治田原工業団地」





地鎮祭の様

以 上

お問い合わせ先			
大和ハウス工業株式会社	広報企画室	広報グループ	06-6342-1381
株式会社フジタ	広報室		03-3402-1911